



浜
郷

郷小だより

浜之郷小学校

5月号③

Dear Gosyo kids!

2021. 5. 12

学校教育目標 ～支えあう・聴きあう・学びあう～

子どもたちが自分を再発見し、友だちを再発見し、学ぶことの価値と意味を再発見して「人生最高の6年間」を生み出す学校、そして、その営みを通して教師も親もともに育ちあう学びの共同体としての学校でありたい。

『^{そな}備えあれば^{うれ}憂いなし（3・4^{ねんせいじょう}年生以上なら、ことばの^{いみ}意味、わかるかな?）。』

こ ちょう たかはし すむ
校 長 高橋 励

こんしゅう
今週の14日（^{きん}金）に、^{ふうすいがいいっせいげ}風水害一斉下

こうくんれん
校訓練があります。4月におこなった^{ひなん}避難

くんれん
訓練とはちがいます。何^{なに}がちがうのでしょ

うか。

ひなんくんれん
避難訓練は、身を守るための「^{かた}にげ方＝

ひなん
避難」のしかたや、にげるときの^{やくそく}約束を

たしか
確かめます。

げこうくんれん
下校訓練は、あぶないことが^お起こりそう

なときに、みなさん^{ひとりひとり}一人一人ができるだけ

あんぜん
安全に学校から^{かえ}おうちまで^{かえ}帰るための^{かえ}帰

かた
方の^{やくそく}約束を^{たし}確かめます。

もし、^{かさ}カサが^{こわ}壊れてしまうほど、^{びゅう}ビュー

^{びゅう}ビューと^{かぜ}風が吹いているときは、^{おうち}おうちの

^{ひと}人に^{がっこう}学校まで^{かえ}むかえにきてもらいます。

そうなる^{まえ}前におうち^{かえ}に帰ったほうがよい

ときには、^{いっせいげこう}一斉下校（^{おな}同じ^{ほうこう}方向に^{かえ}帰る^{かえ}みんな

なで、^{かえ}まとまって^{かえ}帰ること）をします。

^{くんれん}訓練ですから、あぶないことはありませ

んが、^{ほんとう}本当にあぶないことがおこりそうな

ときに、おうちにもどったあとどうすれば
いいかを、おうちの人とお話して約束し
ておきましょう。

^{いっせいげこう}一斉下校をするときには、^{しょうがっこう}小学校の^{せん}先

^{せい}生が、^{あんぜん}みんなの安全を見守りながら、^{れつ}列の

^{せんとう}先頭と^{うし}後ろに^{ひとり}一人ずつ^{ある}いっしょに歩いてく

れます。もし、おうちの人^{ひと}が^{ちか}近くまでおむ

かえにくるときは、^{ばしょ}場所を決めて、^きそこで

^あ会えるように、^{やくそく}約束をしておきましょう。

これから^{なつ}夏にかけて、^{つよ}強い^{あめ}雨や^{かぜ}風になる

^{たいふう}台風の^{きせつ}季節がやってきます。いつもとちが

うことがあったときにどうするのか、しっ

かり^{たし}確かめておきましょう。

保護者の皆さまへ

訓練へのご協力、よろしく願いいたします。

一斉下校中は、自宅近くになれば子どもは自分で列を離れて帰宅していきます。見守りを兼ねてお迎えに出ていただく場合、「■■で待っているからそこで会おうね」という約束をしていたことが、必要な時に困らない準備になると思います。引率の職員に「〇〇はいますか？」と声をかけられても、把握が難しいことをご理解いただき、事前にご家庭でお話ください。

しんがたころなういるすかんせんしょう かか
新型コロナウイルス感染症に係る
ちいき かんせん れべる おう がっこうたいおう
地域の感染レベルに応じた学校対応について

先日5月11日の日付で、茅ヶ崎市教育委員会名の保護者の皆様あて文書を配付いたしましたが、ご家庭まで届いていますでしょうか。

「Dear Gosyo Kids!」を添えた「郷小だより」は、児童に向けた内容にしておりますが、今回のこの裏面は、特別に保護者の皆様向けです。

新型コロナウイルスの感染拡大については、ニュース報道などでも今後の状況の変化が懸念されています。まん延防止等重点措置の範囲として茅ヶ崎市が含まれたことも受け、市としての**対応レベルが「2」**へと引き上げられました。浜之郷小学校も、茅ヶ崎市教育委員会の判断をもとに、今後の対応について改めて検討しているところです。

保護者の皆様（当然、わたしたち学校職員にも言えることですが…）にお願いすることは、**子どもたちの生活の場所である学校を「コロナウイルスが持ち込まれない場所」として維持することへのご協力**です。

何らかのきっかけで感染がおこることは、この状況の中で避けきれないことですが、「このくらいなら大丈夫…」という大人の判断が、子どもに「自分のせいで友だちが病気にかかってしまった。」と考えさせる結果につながるようなことは、できうる限り回避したいと思っています。

出欠席の基準として「本人及び同居の家族に発熱等の風邪の症状がある場合は出席しない。」と示されているとおり、まずは、ご家族で健康に十分ご留意いただき、もし、気になる症状がある場合は、**登校よりもひとまず医療機関への受診を優先**していただくことをお願いいたします。

なお、今後予定されている学校での教育活動の内容についても、状況に応じて変更することが予想されます。

まん延防止等重点措置中（5月11日時点）では、

- ・調理実習など教師や児童（自らも含む）が調理したものを口にする活動は「**不可**」
 - ・泊を伴う、または県をまたぐ移動を伴う行事（修学旅行・キャンプ）は「**不可**」
- という判断が示されています。

また、**緊急事態宣言の対象範囲となった場合**には、

- ・一斉音読、器械運動の補助（体育）、小グループでの競技（例：百人一首）など、接触が多く、感染リスクが高まる活動は「**不可**」
- ・運動会、球技大会、校外学習、授業参観・懇談会・保護者会等の行事や活動は「**中止または延期**」

となる見通しです。

学校としても、持続可能な手立てを工夫をしながら、今後の対応を検討してまいります。各ご家庭でも、子どもたちの日常を守るために、ご理解とご協力をお願いいたします。

